

6. 業績目録

欧文業績

975. Kato, Y., Nakatsuka, T., Masuzawa, T., Shirayama, Y., Shimanaga, M. and Kitazato, H. 2003. Behavior of settling particles and sedimentation rate inferred from ²¹⁰Pb and ¹³⁷Cs distributions in Sagami Bay, Japan. *Bulletin of the Soc. of Sea Water Sci., Japan*, 57: 150-165.
976. Kato, T. and Pleijel, F. 2003. A revision of *Paranaitis* Southern, 1914 (Polychaeta: Phyllodocidae). *Zool. J. Linn. Soc.*, 138: 379-429.
977. Kitaura, J. and Wada, K. 2004. Allocleaning, fighting, waving and mating behavior in sentinel crabs (Brachyura: Ocypodoidea: *Macrophthalmus*). *Crust. Res.*, 33: 72-91.
978. Kubota, S. and Buecher, E. 2004. Hydroids and pearls from the mussel *Mytilus galloprovincialis* in the SW coast of South Africa. *Biol. Mag. Okinawa*, 42: 17-24.
979. Govindarajan, A. F., Piraino, S., Gravili, C. and Kubota, S. 2005. Species identification of bivalve-inhabiting marine hydrozoans of the genus *Eugymnanthea*. *Invertebr. Biol.*, 124(1): 1-10.
980. Oiso, N., Fukai, K., Ishii, M., Ohgushi, T. and Kubota, S. 2005. Jellyfish dermatitis caused by *Porpita pacifica*, a sign of global warming? *Cont. Dermat.*, 52: 232-233.
981. Masunaga, G., Nagai, Y., Tanase, H. and Ota, H. 2005. A record of the black-headed sea snake, *Hydrophis melanocephalus* (Reptilia: Elaphidae), from Wakayama Prefecture, Japan. *Current Herpetol.*, 24(1): 37-41.
982. Satoh, G. 2005. A trajectory of increasing activity and the elaboration of chemosensory modality: A new perspective on vertebrate origins. *Zool. Sci.*, 22: 613-626.
983. Kawamura, M. and Kubota, S. 2005. First Occurrence of *Euphysora gemmifera* (Cnidaria, Hydrozoa, Corymorphidae) in Japan. *Biogeography*, 7: 31-33.
984. Kubota, S. 2005. Distinction of two morphotypes of *Turritopsis nutricula* medusae (Cnidaria, Hydrozoa, Anthomedusae) in Japan, with reference to their different abilities to revert to the hydroid stage and their distinct geographical distributions, 7: 41-50.
985. Fukami, H. and Knowlton, N. 2005. Analysis of complete mitochondrial DNA sequences of three members of the *Montastraea annularis* complex (Cnidaria, Anthozoa, Scleractinia). *Coral Reefs*, 24: 410-417.

邦文業績

529. 白山義久. 2003. 海洋生態系と生物多様性の保全. 遺伝, 57(2): 35-40.
530. 白山義久. 2003. 海洋生物のセンサス. 遺伝, 57(2): 95.
531. 白山義久. 2004. 海洋生物の個体数調査と生物学への応用. バイオサンエンスとインダストリー, 62: 56-59.
532. 久保田信・今原幸光. 2004. 紀伊半島沿岸産の八放サンゴ類(刺胞動物門, 花虫綱)目録. 瀬戸臨海実験所年報, 17: 32-36.
533. 湊宏・久保田信・土生紳吾. 2005. 再び白浜町沿岸にオオクビキレガイが漂着. くろしお, 24: 5-6.

534. 小林亜玲・久保田信. 2005. 双子のマメトマト果実. くろしお, (24): 15.
535. 久保田信. 2005. 和歌山県田辺湾口の岩礁で生育するミドリイシ類(刺胞動物門、花虫綱)の大量死. くろしお, (24): 21-22.
536. 久保田信. 2005. 日本の唄の歌詞に登用された昆虫類. くろしお, (24): 23-29.
537. 田名瀬英朋. 2005. 海の実験所の水族館-京都大学・白浜水族館. エコソフィア, 15: 44-45.
538. 白井康子・赤井紀子・藤田淳二・小林直正. 2005. ウニ卵発生法による豊島周辺海域環境モニタリング. 水環境学会誌, 28(3): 203-206.
539. 小林直正. 2005. ウニを用いた海水汚染のバイオアッセイ. 環境科学会誌, 18(2): 155-167.
540. 榎山嘉郎・久保田信. 2005. 和歌山県白浜町番所崎、特に“北浜”に漂着した球形のココヤシおよび最大と最小のココヤシ果実の記録. 漂着物学会会報(どんぶらこ), (12): 8.
541. 久保田信. 2005. 細長いココヤシ果実をタイ国パタヤ沖ラン島の海岸で発見. 漂着物学会会報(どんぶらこ), (13): 6-7.
542. 西村公宏・飯淵康一・永井康雄. 2005. 京都帝国大学理学部瀬戸臨海研究所水槽室(水族館)の公開について. 日本建築学会計画系論文集, 592: 225-232.
543. 岸田拓士・久保田信. 2005. 紀伊半島に迷入・漂着する鯨類の特徴—紀伊半島の東海岸と西海岸を比較して—. 南紀生物, 47(1): 67-68.
544. 久保田信・小林亜玲・岩永節子・大城直雅・鳥越兼治. 2005. 沖縄島およびその周囲の離島におけるカイヤドリヒドラ類(ヒドロ虫綱, 軟クラゲ目)のポリプの地理的分布. 沖縄生物学会誌, 43: 65-70.
545. 宮崎勝己. 2005. クモのようでクモでない—ウミグモ類のかたちと生きざまの不思議. 遺伝, 59(3): 9-12.

その他の著作

- 高橋景一ほか. 2003. 生物特. 大日本図書, 東京, 167pp.
- 白山義久(分担執筆). 2003. 理科年表環境編. 大島康行・浅島誠・高橋正征・原沢英夫・松本忠夫 編, 丸善, 東京.
- 白山義久. 2004. 古座川プロジェクト 森里海連環学の創成と研究成果の社会還元に向けて. Ship & Ocean Newsletter, 94: 4-5.
- 久保田信. 2005. “神秘のベニクラゲと海洋生物の歌“不老不死の夢”を歌う”. 114p
- 宮崎勝己. 2005. 海域ステーション 瀬戸臨海実験所. FSERC News, (4): 3-4.

新聞連載記事

- 久保田信. 研究室最前線「おもしろ海洋生物」1 不思議がいっぱい. 産経新聞, 2004.11.30
- 久保田信. 研究室最前線「おもしろ海洋生物」2 動物の進化. 産経新聞, 2004.12.7
- 久保田信. 研究室最前線「おもしろ海洋生物」3 生きた化石. 産経新聞, 2004.12.14
- 久保田信. 研究室最前線「おもしろ海洋生物」4 寄生する生き物. 産経新聞, 2004.12.21
- 久保田信. 研究室最前線「おもしろ海洋生物」5 幻の生物サリネラ. 産経新聞, 2004.12.4
- 久保田信. 研究室最前線「おもしろ海洋生物」6 寄生虫の不思議. 産経新聞, 2005.1.18
- 久保田信. 研究室最前線「おもしろ海洋生物」7 “不死身”の海綿. 産経新聞, 2005.1.25
- 久保田信. 研究室最前線「おもしろ海洋生物」8 “不老不死”のクラゲ. 産経新聞, 2005.2.1
- 久保田信. 研究室最前線「おもしろ海洋生物」9 紅色のクラゲ. 産経新聞, 2005.2.8
- 久保田信. 研究室最前線「おもしろ海洋生物」10 扁形動物. 産経新聞, 2005.2.15
- 久保田信. 研究室最前線「おもしろ海洋生物」11 顎口動物. 産経新聞, 2005.2.22
- 久保田信. 研究室最前線「おもしろ海洋生物」12 紐形動物. 産経新聞, 2005.3.1
- 久保田信. 研究室最前線「おもしろ海洋生物」13 動物動物. 産経新聞, 2005.3.8

- 久保田信. 研究室最前線「おもしろ海洋生物」14 線形動物. 産経新聞, 2005. 3. 29
- 久保田信. 研究室最前線「おもしろ海洋生物」15 胴甲動物. 産経新聞, 2005. 4. 5
- 久保田信. 研究室最前線「おもしろ海洋生物」16 腹毛動物. 産経新聞, 2005. 4. 12
- 久保田信. 研究室最前線「おもしろ海洋生物」17 輪形動物. 産経新聞, 2005. 4. 19
- 久保田信. 研究室最前線「おもしろ海洋生物」18 類線形動物. 産経新聞, 2005. 4. 26
- 久保田信. 研究室最前線「おもしろ海洋生物」19 コウトウチュウ類. 産経新聞, 2005. 5. 10
- 久保田信. 研究室最前線「おもしろ海洋生物」20 鰓曳動物. 産経新聞, 2005. 5. 17
- 久保田信. 研究室最前線「おもしろ海洋生物」21 有輪動物. 産経新聞, 2005. 5. 24
- 久保田信. 宝の海から 23 凍死漂着する南方系の魚たち「変身するクロハコフグの雄」紀伊民報, 2004. 4. 6
- 久保田信. 宝の海から 24 打ち上げられても食べられないフグたち「ハコフグは泳ぎ下手」紀伊民報, 2004. 4. 13
- 久保田信. 宝の海から 25 珍客たちの漂着「水っぱくまずいサケガシラ」紀伊民報, 2004. 4. 20 付
- 久保田信. 宝の海から 26 モンガラカワハギ類の凍死「希少種クマドリ 29年ぶり漂着」紀伊民報, 2004. 4. 27
- 久保田信. 宝の海から 27 サケガシラのフルコースのお味は? 「プリンか豆腐の触感」紀伊民報, 2004. 5. 11
- 久保田信. 宝の海から 28 赤潮の発生「夜光虫で海の健康チェック」紀伊民報, 2004. 5. 18
- 久保田信. 宝の海から 29 オキクラゲの生活史「一生外洋で暮らす変わり者」紀伊民報, 2004. 5. 25
- 久保田信. 宝の海から 30 南の海からの便り「珍しいエラヒキムシを捕獲」紀伊民報, 2004. 6. 1
- 久保田信. 宝の海から 31 南の海からの便り 2「ユニークな動物がいっぱい」紀伊民報, 2004. 6. 8
- 久保田信. 宝の海から 32 瀬戸内海からの便り「『羽根』生えたゴカイに出会う」紀伊民報, 2004. 6. 17
- 久保田信. 宝の海から 33 海面滑走する淡水性アメンボウ「体液すする『バンパイア』」紀伊民報, 2004. 6. 22
- 久保田信. 宝の海から 34 不思議なプランクトン「クラゲ似の脊索動物『サルバ』」紀伊民報, 2004. 6. 29
- 久保田信. 宝の海から 35 日本最大のコウイカ「コブシメ」 「ダンス踊るイカしたヤツ」紀伊民報, 2004. 7. 6
- 久保田信. 宝の海から 36 可愛い毒魚ゴンズイ「しま模様『縦から横へ』」紀伊民報, 2004. 7. 13
- 久保田信. 宝の海から 37 沖縄はサンゴの楽園「国際さんご礁学会に思う」紀伊民報, 2004. 7. 20
- 久保田信. 宝の海から 38 須磨海浜水族園ボランティア来白「クラゲや貝で社会人実習」紀伊民報, 2004. 7. 27
- 久保田信. 宝の海から 39 大学生の夏季臨海実習「1日で一生活せるクラゲに感動」紀伊民報, 2004. 8. 6
- 久保田信. 宝の海から 40 京大総合博物館で公開講座「『宝の海』大いにPR」紀伊民報, 2004. 8. 10
- 久保田信. 宝の海から 41 大型タカラガイの打ち上げ「田辺湾は世界分布の北限」紀伊民報, 2004. 8. 17
- 久保田信. 宝の海から 42 魚でないナメクジウオ「淡路島での臨海実習」紀伊民報, 2004. 8. 24
- 久保田信. 宝の海から 43 「スジユムシ田辺湾で日本北限」紀伊民報, 2004. 8. 31
- 久保田信. 宝の海から 44 白浜町児童館の自然観察教室「ゴバンノアンの漂着」紀伊民報, 2004. 9. 7
- 久保田信. 宝の海から 45 “深海のオガワコマツコウ漂着-白浜で18頭目のクジラ類-” 「漂着記録国内では20例」紀伊民報, 2004. 9. 21
- 久保田信. 宝の海から 46 京大生の臨海実習始まる「プランクトン観察」紀伊民報, 2004. 9. 28
- 久保田信. 宝の海から 47 紀南地方で増えるオニヒトゼ「打ち上げ個体も多数発見」紀伊民報, 2004. 10. 5
- 久保田信. 宝の海から 48 イソヒヨドリはトカゲがお好き「獲物を叩きつける食事風景」紀伊民報, 2004. 10. 11
- 久保田信. 宝の海から 49 “カイヤドリヒドラクラゲ瀬戸内で初出現” 「地球温暖化の申し子か?」紀伊民報
2004. 10. 19
- 久保田信. 宝の海から 50 回記念 SF 小説第2弾「クラゲで作った若返り妙薬」紀伊民報, 2004. 10. 26
- 久保田信. 宝の海から 51 熱帯系ゴキブリが漂着「相次ぐ台風で昆虫も受難」紀伊民報, 2004. 11. 2
- 久保田信. 宝の海から 52 京大と他大学の合同実習「プランクトン観察に感動」紀伊民報, 2004. 11. 9
- 久保田信. 宝の海から 53 サツマゴキブリ紀南で増殖中「漂着昆虫と海浜性昆虫」紀伊民報, 2004. 11. 16
- 久保田信. 宝の海から 54 番所崎に524種の貝殻「台風で初漂着の種類多数」紀伊民報, 2004. 11. 23
- 久保田信. 宝の海から 55 異常に多い田辺湾の熱帯貝「続く未記録の貝殻打ち上げ」紀伊民報, 2004. 11. 30
- 久保田信. 宝の海から 56 北浜のスナガニ類の変遷「干潟でダンスするカニたち」紀伊民報, 2004. 12. 7
- 久保田信. 宝の海から 57 冬季節の田辺湾に大形クラゲ「『エビ』と『イボ』2珍種」紀伊民報, 2004. 12. 14
- 久保田信. 宝の海から 58 3大学連携シンポに参加して「沖縄でカイヤドリヒドラ類調査」紀伊民報, 2005. 1. 11
- 久保田信. 宝の海から 59 「水族館解説ツアー」 「県外からの参加者が7割」紀伊民報, 2005. 1. 18
- 久保田信. 宝の海から 60 年末タイでフィールド調査「あわや惨事の目撃者」紀伊民報, 2005. 1. 25
- 久保田信. 宝の海から 61 織虫類アカシオウズムシ「黒い赤潮にビックリ」紀伊民報, 2005. 2. 1
- 久保田信. 宝の海から 62 海洋生物歌う日本初のイベント「ベニクラゲのCD完成間近」紀伊民報, 2005. 2. 15
- 久保田信. 宝の海から 63 北浜で初めての打ち上げ「クラゲ食べるウリクラゲ」紀伊民報, 2005. 2. 22
- 久保田信. 宝の海から 64 毎冬タイダブルに出現「謎の刺胞持つオオタマウミヒドラ」紀伊民報, 2005. 3. 8
- 久保田信. 宝の海から 65 変わり者キクメイシモドキ「死んでも真っ黒なサンゴ」紀伊民報, 2005. 3. 15
- 久保田信. 宝の海から 66 春の臨海実習始まる「番所崎に海藻100種以上」紀伊民報, 2005. 3. 22
- 久保田信. 宝の海から 67 凍死打ち上がる熱帯魚たち「珍魚オナガウツボなども」紀伊民報, 2005. 4. 5

- 久保田信. 宝の海から 68 カワウの休憩所観察から「共存考えた自然保護必要」紀伊民報, 2005.4.12
- 久保田信. 宝の海から 69 珍しいツボダイヤホウキムシ発見「高校生40人が臨海実習」紀伊民報, 2005.4.19
- 久保田信. 宝の海から 70 垣間見たプランクトンの世界「大学生の公開臨海実習」紀伊民報, 2005.4.26
- 久保田信. 宝の海から 71 珍種カギノテクラゲと白アメフラシ「岸壁の動物たちに」紀伊民報, 2005.5.10
- 久保田信. 宝の海から 72 乾燥苦手なフナムシ「実験所内へのまれな出現」紀伊民報, 2005.5.17
- 久保田信. 宝の海から 73 軟体動物の季節①「後鰓類とヒョウモンダコ」紀伊民報, 2005.5.31
- 久保田信. 宝の海から 74 軟体動物の季節②「様々な後鰓類の産卵」紀伊民報, 2005.6.7
- 久保田信. 宝の海から 75 新入生の臨海実習「神秘の世界に触れる」紀伊民報, 2005.6.14
- 久保田信. 宝の海から 76 軟体動物の季節③「アメフラシの至福と受難」紀伊民報, 2005.6.21
- 久保田信. 宝の海から 77 珍しいツノガイなど3種「台風4号の置きみやげ」紀伊民報, 2005.6.28
- 久保田信. 宝の海から 78 番所崎などでの漂着と事故「鳥と亀の受難」紀伊民報, 2005.7.5
- 久保田信. 宝の海から 79 マガキガイの生態「ナガミル付けて漂着」紀伊民報, 2005.7.12
- 久保田信. 宝の海から 80 “釣り上げられた巨大オキザヨリ・白良浜へ漂着したアカウミガメ”「怪魚とウミガメ」
紀伊民報, 2005.7.19
- 久保田信. 宝の海から 81 アラレタマキビ大集合「陸と海の間で食事会」紀伊民報, 2005.7.26
- 久保田信. 宝の海から 82 大阪市立大の臨海実習「ベントスやプランクトンの系統分類」紀伊民報, 2005.8.2
- 久保田信. 宝の海から 83 社会人実習で出会った生物「アオリイカの卵塊発見」紀伊民報, 2005.8.9
- 久保田信. 宝の海から 84 神秘的ベニクラゲの著書とCD出版「記念講演とコンサートにわく」紀伊民報,
2005.8.23
- 久保田信. 宝の海から 85 膳所高校の実習「磯・水族館・顕微鏡で観察」紀伊民報, 2005.8.30
- 久保田信. 宝の海から 86 ウキ持つ変わり種の巻貝「アサガオガイが多数漂着」紀伊民報, 2005.9.6
- 久保田信. 宝の海から 87 漂着したさまざまなタネ「風波に乗って敬布」紀伊民報, 2005.9.13
- 久保田信. 宝の海から 88 ベニクラゲの謎深まる「世界初 唇と胃から若返り」紀伊民報, 2005.9.20
- 久保田信. 宝の海から 89 アメフラシやイザリウオの卵塊「希少生物相次ぐ発見」紀伊民報, 2005.9.27
- 久保田信. 宝の海から 90 “うそ目玉”持つチョウチョウウオ類「熱帯魚の幼魚出現」紀伊民報, 2005.10.4
- 久保田信. 宝の海から 91 浮遊生活する無脊椎動物の幼生「ミクロな仲間たち」紀伊民報, 2005.10.18
- 久保田信. 宝の海から 92 田辺湾口のサンゴが死んだ理由「台風襲来に低水温が追い打ち」紀伊民報, 2005.10.25
- 久保田信. 宝の海から 93 クラゲメーリングリストのオフ会「ベニクラゲ若返りに歓喜の声」紀伊民報, 2005.11.8
- 久保田信. 宝の海から 94 田辺湾にエチゼンクラゲ「世紀の珍事にびっくり」紀伊民報, 2005.11.15
- 久保田信. 宝の海から 95 海洋生物歌う会で講師「豊潮丸で最後の航海」紀伊民報, 2005.11.22
- 久保田信. 宝の海から 96 「しらすな」でベニクラゲ展「田辺高校の実習と授業」紀伊民報, 2005.11.29
- 久保田信. 宝の海から 97 ベニクラゲの教育、研究、広報「中学生が貝分類に挑戦」紀伊民報, 2005.12.6
- 久保田信. 宝の海から 98 生物分類学習に優れた素材「北浜はタカラガイの宝庫」紀伊民報, 2005.12.13
- 久保田信. 宝の海から 99 白浜は化石の宝庫「1600万年前の証人たち」紀伊民報, 2005.12.20
- 久保田信. 宝の海から 100 1000回記念SF小説第3弾“若返りパワーの秘密 日本人だけに効くベニクラゲ”
紀伊民報, 2005.12.27